



●今月の主な内容

- 小千谷市総合戦略を策定しました 2～3
- にいがた健口文化推進月間 4～5
- 市展・総合文化展入賞者 6～7
- 特集 マイナンバー④ 12
- 市内の空間放射線量測定結果 13
- お知らせ・健診日程 16～18

小千谷の魅力、白山に大集結

10月18日(日)、白山運動公園でおぢやれフェスタ2015が開催され、ステージイベントや熱気球試乗体験、牛の角突き実演など、さまざまな催しが行われました。ステージイベントではお囃子や太鼓の演奏、園児による遊戯などが行われ、来場者を楽しませていました。

小千谷市総合戦略を策定しました

人口減少の抑制と地方創生を実現するための「小千谷市総合戦略」を策定しました。少子化・高齢化の進展に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、活力ある社会を維持し続けていくまちを目指します。

■問い合わせ／企画政策課企画経営係 ☎83-3507 FAX83-2789 plan@city.ojya.niigata.jp

小千谷市人口ビジョン

小千谷市人口ビジョンは、今日までの小千谷市における人口動態を分析することにより、平成52（2040）年における人口を推計し、そこから浮き彫りとなる課題や取り組むべき施策の方向性を明らかにするために策定したものです。

●人口動態分析

出生数が大きく増加しない場合や人口流出に対して人口流入が少ない状態が続く場合、人口は減少していくこととなります。小千谷市でもその傾向が顕著に表れています。また、人口に占める高齢者の割合（高齢化率）は上昇傾向が続きますが、高齢者数としてはほぼ変動なく推移し、平成32（2020）年ごろから減少していくことが予測されています。安心して暮らしやすいまちを持続させていくためには、人口の流出を防ぐとともに、進学などで転出した若者を呼び戻すための施策を多岐にわたって展開することが重要です。将来を見越した息の長い少子化対策に加えて、未婚・非婚率を改善へ導く施策を展開し、人口減少社会を意識したまちづくりを進めていくことが必要です。

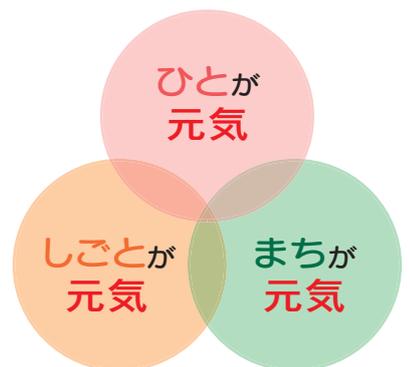
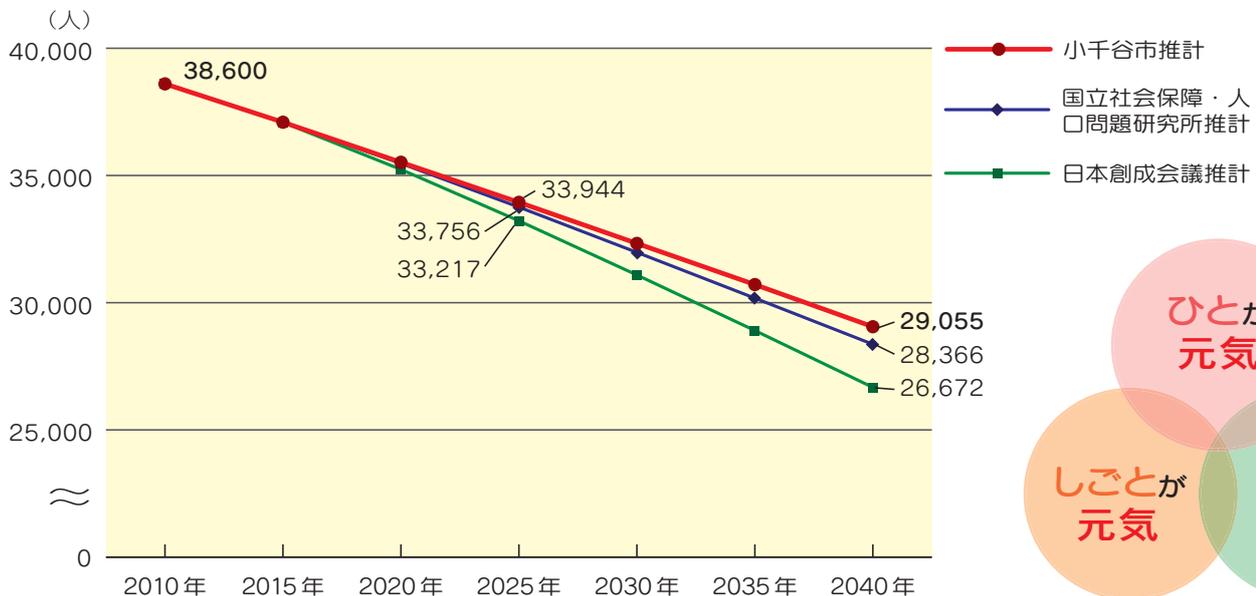
●将来人口推計

小千谷市の人口は、平成22（2010）年の国勢調査に基づく国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、平成52（2040）年には2万8366人となります。また、日本創成会議の推計では2万6672人まで減少すると予測されています。小千谷市人口ビジョンでは、将来人口として平成52年に2万9055人と推計しました。（グラフ参照）

誰もが生涯楽しく暮らし続けることのできる魅力あるまちづくりを目指して、結婚・出産・子育てに対する支援や移住・定住の拡大に取り組む、人口減少に可能な限り歯止めをかけるため、「小千谷市総合戦略」による諸施策を推進します。



【グラフ】小千谷市の将来人口推計



小千谷市総合戦略

● 計画期間

平成27年度～平成31年度（5年間）

● 基本的な考え方

「技（しごと）が輝き、まちが活力に満ち、ひとに笑顔が溢れる、安心して暮らし続けられる産業のまち、元気なまち おぢや」であるために、4つの基本目標により、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施します。

総合戦略は、産業界・行政機関・教育機関・金融機関・労働団体などの代表者で構成される有識者会議において進捗管理を行います。毎年度、重要業績評価指標（KPI）による進捗状況に基づいて目標数値の修正などを行い、平成31年度の目標達成を目指します。

総合戦略策定までの主な経過

総合戦略の策定にあたっては広く市民のみなさんからのご意見を募り、その反映に努めました。

- ▷ 小千谷市総合計画審議会による審議
- ▷ 市議会議員勉強会
- ▷ 市報おぢやでの市民意見募集
- ▷ 市政懇談会での市民との意見交換（12会場）
- ▷ 進路に関するアンケート調査
- ▷ 市内企業・事業所アンケート調査
- ▷ 各種団体との意見交換（青年会議所、鉄工電子協同組合、すこやか子育て教室参加者）

4つの基本目標と主な取り組み

1. しごとをつくり、多様な雇用を創出する（しごとづくり）

【平成31年度の目標】 新規創業件数40件（5年間累計）、新規雇用・就業者数180人（5年間累計）

- 人材育成、技術能力向上支援（キャリア教育の推進、ものづくり技術者育成支援事業）
- 農林水産業の成長産業化（6次産業化、新規就農（養鯉業）支援）
- 地場産業拡充支援・企業誘致、創業支援の推進（国内海外販路拡大）
- 高齢者・障がい者の活躍できる機会の拡充（高齢者の技術力活用）など

2. 新しいひとの流れをつくる（ひとの流れ）

【平成31年度の目標】 転入者数750人、観光入込者数110万人

- 若年層の交流・転入推進（U・Iターンの推進、若い世代の定住促進）
- 移住・定住支援（小千谷の暮らし情報発信、クラインガルテンふれあいの里利用推進事業）
- 地域資源の活用及び連携（小千谷ブランドの形成、市の魚「錦鯉」世界アピール発信事業）など

3. 結婚・出産・子育ての安心感を高める（結婚・出産・子育て）

【平成31年度の目標】 出生数280人、婚活支援による成婚数40組（5年間累計）

- 未婚化・晩婚化対策（ときめきめぐりあい推進事業、地域少子化対策強化事業）
- 安心の出産・子育て環境の充実（妊娠・出産期の健康支援、遊び場の整備）
- 教育環境の充実（学びの環境づくり）など

4. 時代に合った暮らしやすいまちをつくる（まちづくり）

【平成31年度の目標】 立地適正化計画策定、公共交通確保計画見直し

- にぎわいのまちの顔づくり（中心市街地・地域拠点の整備推進）
- ひとにやさしい交通網の整備（地域公共交通体系の整備）
- 安心の雪国生活支援（優良宅地供給の推進、冬期間交通の確保）など

小千谷市総合戦略の全文は、市ホームページ<http://www.city.ojiya.niigata.jp/>に掲載するほか、次の場所で閲覧できます。

- ▷ 市役所市民ホール▷ 片貝総合センター▷ 東山・岩沢・真人・川井各住民センター▷ 市民会館▷ 図書館▷ 総合体育館▷ ホットプラザ▷ 健康センター▷ わんパーク▷ 楽集館

けんこう
11月は「にいがた健口文化推進月間」です

自分の歯で 食べる楽しみ 歯つらつ生活

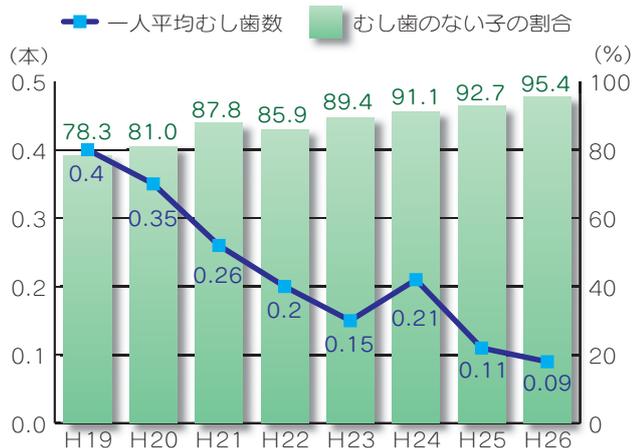


新潟県歯や口の健康普及
マーク「ハッピー」

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

自分の歯でおいしく食事をすることは生活の質の要であり、生きる楽しみにもつながります。歯やお口の健康づくりの習慣化を図り、将来の世代に伝えていくため「にいがた健口文化推進月間」が設けられました。

【グラフ】小千谷市の12歳児むし歯の状況



15年連続日本一。新潟県の12歳児のむし歯の本数は全国最少！

平成26年の新潟県における12歳児（中学1年）の一人平均むし歯数は0.48本で、むし歯の全くない子の割合は78.3%になり、15年連続で日本一むし歯の少ない県になりました。当市は県内でもむし歯が少なく、12歳児の一人平均むし歯数は0.09本、むし歯の全くない子の割合は95.4%となっています。（グラフ参照）

これは、保護者の意識が向上していることと歯科医師会や行政、園や学校などが丸となり、フッ化物洗口や歯科保健指導を積極的に行ってきた結果ともいえます。

大きな課題は歯周病

歯周病は歯を失う大きな原因の一つです。歯を失うと栄養が摂りにくくなるだけでなく、会話や表情にも影響を及ぼします。また、歯周病は肥満や認知症、脳梗塞など身体の病気にも関係することがわかっています。歯肉炎などの歯周疾患は中学生になると大きく増加し、成人の80%以上が歯周病になっているとも言われています。

小千谷市国民健康保険の医療費をみても歯科にかかる件数は多く、1件当たりの医療費も高いため、重症化してから受診する傾向がみられます。予防するためには食習慣を見直すだけでなく、口腔内を清潔にすることが大切です。

受けよう歯科検診、整えよう生活習慣

小千谷市歯科保健計画（おぢや歯つらつライフプラン）では成人期の目標として次のことを掲げています。生涯にわたる歯やお口の健康づくりを実現するためにまずは、自分の口の中に関心を持つてみませんか。

●成人期の目標

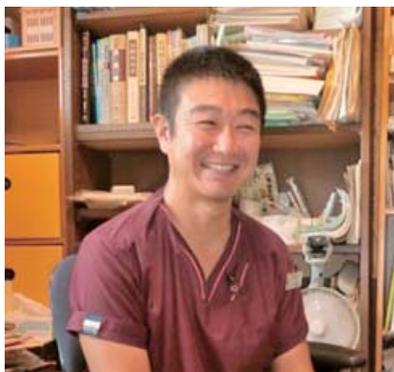
- ▽かかりつけ歯科医を持ち、定期的に歯科医院を受診する
- ▽デンタルフロスなどの歯間清掃器具を使用する
- ▽バランスのよい食事を取り、ひと口30回を目標によく噛んで食事をする
- ▽自分と家族の歯やお口の健康に関心を持つ
- ▽タバコが歯やお口の健康に与える影響について知り、禁煙に取り組む

歯科検診を習慣づけましょう

歯やお口の健康を保つために、まずは歯科検診を受けてみましょう。
今回は成人歯科検診について、小千谷北魚沼歯科医師会の山下先生にお話を伺いました。

歯科診療をしている中で気になることは何ですか

20年くらい前に比べると歯のみがき残しも少なくなり、むし歯でひどい状態の人は減っていると感じます。小千谷市は子どものむし歯は県内でも少ないのですが、大人の口の中がやっかいだと認識しています。大人になるとむし歯で苦しむことは少なくなるため、自分の歯への関心がなくなります。特に30歳代・40歳代は一番関心や興味がなくなる世代ではないでしょうか。よ



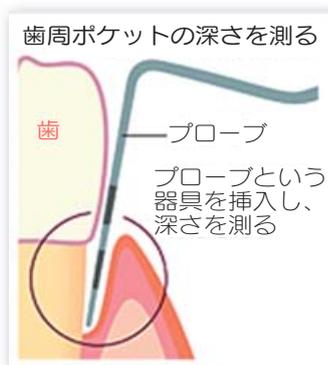
小千谷北魚沼歯科医師会
山下先生

歯科検診はどのようなことをするのですか

「歯みがきをしているから大丈夫」という人がいますが、歯があり、唾液が出る限り歯石がつくので、歯みがきだけでは万能とは言えません。セルフチェックのほかに6か月に1回、少なくとも1年に1回は歯科検診を受けて、専門家から見てもらうことが大切です。むし歯や歯周病は、初期のうちにはほとんど症状がありません。痛みを基準に歯科医院に受診をするのではなく、定期検診が大切です。

ひとつは鏡を使って歯の状態を見ます。むし歯がないか、欠けている歯がないか、年齢によっては歯のはえ方を見ることもあります。もう一つは歯ぐきの状態をみます。歯と歯ぐきの境目の深さや出血がないかなどを確認します。ポケットプローブという特殊な器具を使って深さをは

かりますが、ひどく痛いということはなく、多少チクツとする程度で、子どもでも我慢ができるものです。その他に歯石をとったり、ブラッシング指導や歯間清掃具（歯間ブラシやフロス）の使い方を指導することもあります。30分〜40分の時間で検査と歯石とりまのできるものがほとんどです。



「忙しくてなかなか受診できない」「一度受診すると長がかかる」という人が多いですが

「歯医者に行くといろいろ見つけれれる」「行けば必ず治療する」と思われる方もいますが、治療を受けるかどうかの選択は患者さん本人ができません。治療方法や、優先順位などの相談もできますし、自分の口の中がどういう状態なのか相談だけしたいという場合は、そのことをはっきり伝えてください。

また、早く見つけ早く治療をすればその分受診する回数も少なくて済みます。



良い歯を保つために大切なことは何ですか

まずは自分の歯に関心を持つことです。そのためには自分の口の中を鏡で見ることをおすすめします。見るポイントには、歯ぐきの腫れているところや食べ物がはさまるところなど、自分が気になるところでよいです。目で見ると習慣がつくと関心も高くなります。

自分は大丈夫と過信してはいけません。特に歯周病は自覚症状がありません。特に歯周病は自覚症状がありません。進むため、自分の歯は丈夫だと思っている人ほど気づいた時に悪くなっていることがあります。一度失われた歯は元に戻すことができません。自分の歯にかなうものはないので、いかに自分の歯を残すかが大切です。



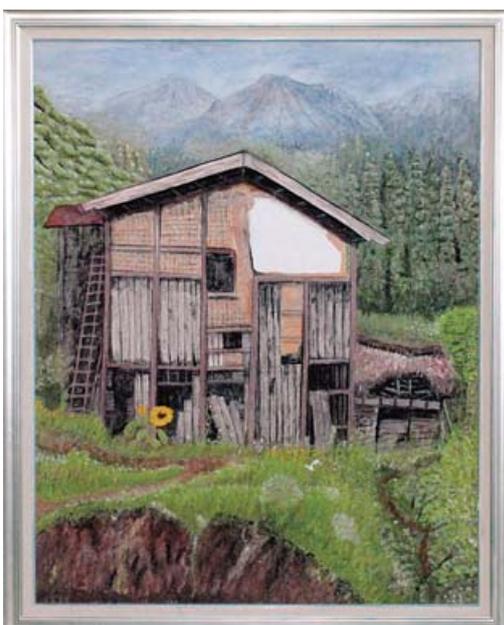
市展・総合文化展入賞者

第35回小千谷市展・小千谷市総合文化展が10月31日(土)～11月3日(祝)に東小千谷体育センターで開催されました。

審査の結果、次のみなさんが入賞されました。市長賞作品をご紹介します。

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課生涯学習係(総合体育館内) ☎83・0077

市長賞作品



▷日本画の部／渡部明利さんの作品
『ふなやとの白く壁』



△水墨画の部／元井百合子さんの作品
『静寂』



△洋画・版画の部／増川美一さんの作品
『雪解けの頃』

市展入賞者(敬称略)

日本画の部(出展数14)

- ◎市長賞／渡部明利(城内4)
- ◎新潟日報美術振興賞／瀬沼哲夫(船岡3)
- ◎奨励賞／相崎重明(四之町)
- ◎佳作／なし

水墨画の部(出展数39)

- ◎市長賞／元井百合子(千谷川2)
- ◎新潟日報美術振興賞／川上ムツ子(本町2)
- ◎奨励賞／岡元敏子(千谷川2)、吉澤敏子(桜町上)
- ◎佳作／増川よし江(木津町)、佐藤明(桜町上)、齋藤正夫(城内1)

洋画・版画の部(出展数23)

- ◎市長賞／増川美一(木津町)
- ◎新潟日報美術振興賞／宮田信子(平沢1)
- ◎奨励賞／新保利雄(千谷)
- ◎佳作／大淵利夫(稲荷町)、田中正昭(時水)

書道の部(出展数64)

- ◎市長賞／山田和美(東栄3)
- ◎新潟日報美術振興賞／長井洋子(稲荷町)
- ◎奨励賞／佐藤萌(魚沼市)、池田理砂(元中子)、坂大優一(魚沼市)
- ◎佳作／大塚恵子(山寺)、川上舞(三仏生)、近藤敬(東栄3)、高野道弘(川井本田)、姉崎陸(小千谷西高校)、渡辺廉(小千谷西高校)

審査員（敬称略）

- 日本画の部／櫛谷一代（日本美術院院友、県展参与、県美連参事、新潟市美術協会参事）
- 水墨画の部／櫛谷一代（同右）
- 洋画・版画の部／藤田由明（県展参与、公益財団法人二科会会員・審査員、NHK文化センター美術講師）



△写真の部／小林久雄さんの作品
『大松明』



△工芸・彫塑の部／吉原正直さんの作品
『落葉』



△書道の部／山田和美さんの作品『絶句二句』

- 書道の部／川口夢墨（毎日書道展会員、奎星会同人、県美術家連盟参事、県書道協会参事）
- 写真の部／渡辺収一郎（公益社団法人日本写真協会、県展参与）
- 工芸・彫塑の部／山口納富子（県工芸会会員、県展参与、日工会会員、日展会友）

- ◎ 努力賞／名古屋茉佑（小千谷高校）、川井彩花（小千谷西高校）、井口歩乃佳（小千谷高校）、小見静那（小千谷西高校）、権沢亜実（小千谷高校）、笹原菜央（小千谷高校）

写真の部（出展数127）

- ◎ 市長賞／小林久雄（長岡市）
- ◎ 新潟日報美術振興賞／樋口幸人（東京都）
- ◎ 奨励賞／高橋俊明（十日町市）、中林義雄（長岡市）、関口仁（十日町市）、新保勲（東栄2）、北原悠（小千谷西高校）、山谷陽夫（土川1）
- ◎ 佳作／大塚昇（長岡市）、佐藤謙次（長岡市）、蔵品勝雄（十日町市）、樋口芳一（十日町市）、杵渕清博（千谷川1）、櫻井信夫（魚沼市）、菊池和好（魚沼市）、黒崎敏夫（茶畑）、小幡トミエ（長岡市）、外山和子（魚沼市）、茂野誠一郎（長岡市）
- ◎ 努力賞／新保琳（小千谷高校）、星萌果（小千谷高校）

工芸・彫塑の部（出展数30）

- ◎ 市長賞／吉原正直（一之町三区）
- ◎ 新潟日報美術振興賞／志波乃妃紗（長岡市）
- ◎ 奨励賞／吉田知恵子（千谷）
- ◎ 佳作／黒崎剛（四之町）、渡辺亮（本町2）

総合文化展入賞者（敬称略）

菊花の部（出展数126）

- ◎ 市長賞／渡辺勇一（千谷川2）
- ◎ 奨励賞／山賀トミヨ（鴻巣）、藤田澄子（桂）
- ◎ 教育長賞／西村秀明（千谷）
- ◎ 公民館長賞／岡元賢治（船岡1）

平成27年度「文芸おぢや第35号」入賞者紹介

「文芸おぢや第35号」の作品を募集したところ、短歌147首、俳句294句、川柳175句、詩17編の応募がありました。
審査の結果、次の方が入賞されましたのでご紹介いたします。(敬称略)

短歌の部

●市長賞・保科洋子(元町)

「幼き頃祖母に習ひし『機結び』くらしの中に今も役立つ」

●教育長賞・黒木直行(宮崎県)

「三振をしても言い訳せぬ顔で胸張りもどる侍イチロー」

●公民館長賞・和田公子(小栗田)

「稲作は今年が最後と決めし夫日焼けせる顔除草に向かふ」

俳句の部

●市長賞・手塚登代子(千谷川2)

「制服を脱いで一気にソーダ水」

「ねむる子の頬に西瓜の種一つ」

●教育長賞・中澤昭一(長岡市)

「旨さうに煙草吸ふ父稲の花」

「雁鳴くや順三郎の詩碑の空」

●公民館長賞・斉藤ハルイ(元中子)

「大根蒔くほどよき畝のしめりかな」

「部屋に夜具積みみて待ちたる祭りかな」

川柳の部

●市長賞・佐藤邦夫(岡山県)

「無言でも家族と暮らす古時計」

●教育長賞・金子透(東京都)

「人の世は一期一会のすれ違い」

●公民館長賞・南雲洋子(山谷)

「振り返り踏み出す一歩半返し」

詩の部

●市長賞・浦崎進(奈良県)

「秋の入り」

部屋にとり込んだ

ぼくの古いTシャツの

肩のあたりを見ていたら

薄くなった布地を透かして

ランタナの花がゆれている。

そしたら

シャツについた太陽の匂いが

たまらなくなったので

布地を伸ばして伸ばして

頭からすっぽりと

かぶってやろうかしらと

思っ て すこし

青空を見た。

※冊子「文芸おぢや第35号」は市民

会館で無料配付しています。ただ

し部数に限りがありますのでお早

めにお越しください。

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課

公民館係(市民会館内) ☎82・91

11

小千谷市展秀作展

10月31日(土)～11月3日(祝)に開催した「第35回小千谷市展」の入賞作品を一堂に展示する楽集館企画展を開催します。市内高校生の力作もありますので、ぜひご覧ください。

■期日／11月14日(土)～29日(日)

※水曜日は休館日です。

■時間／午前9時～午後5時(29日(日)は午後3時まで)

■会場／楽集館

■入場無料

■問い合わせ／

▷生涯学習スポーツ課生涯学習係(総合体育館内) ☎83-0077

▷楽集館 ☎82-8282

菊地美秋日本画展

小千谷市出身で県展参与、市展顧問として活躍中の菊地美秋さんの日本画展が行われています。ぜひご覧ください。

■期日／12月20日(日)まで

■時間／午前9時～午後4時30分

■会場／弥彦の丘美術館(弥彦村弥彦2502-1)

■作品解説会／11月22日(日)、12月5日(土)いずれも午後2時～

■入館料／

▷高校生以上：300円

▷小・中学生：150円

■主催／弥彦村ほか

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課生涯学習係(総合体育館内) ☎83-0077



- 1.心肺蘇生法の体験コーナー（健康福祉展）
- 2.保育士による親子でふれあいコーナー（健康福祉展）
- 3.まつぼっくりの小物作りコーナー（福祉ふれあいフェスティバル）
- 4.総合体育館を出発する参加者（トリムウォーキング大会）



2



1



4



3



第34回おぢや健康福祉まつり

「すこやか家族は 早寝 早起き 朝ごはん」をメインテーマに、第34回おぢや健康福祉まつりを開催しました。10月11日(日)に総合体育館で行われた「健康福祉展」では、市内の保健、医療、福祉などの関係団体の展示や体験、専門家の相談コーナーなどさまざまなブースが設けられ、おおぜいの方が会場を訪れました。

サンラックおぢやでは、同時開催イベントの「福祉ふれあいフェスティバル」が行われ、福祉団体による自主製品の販売、オカリナやピアノのミニコンサートなどの催しが来場者を楽しませていました。

10月12日(祝)には、第38回小千谷トリム・ウォーキング大会が行われ、12km、8km、わくわくコースに計638人が参加しました。参加したみなさんは、小千谷の秋の景色を楽しみながら、それぞれのコースで汗を流していました。

総合防災訓練を行いました

10月18日(日)、千谷運動公園を主会場として、小千谷市総合防災訓練を実施しました。これは3年に実施しているもので、主会場での訓練には約37団体、500人以上の方が参加しました。

『震度6強の地震により、千田・高梨地区において家屋の倒壊などにより多数の負傷者が発生し、加えて避難行動要支援者が避難できない状況にある。また、ガス・水道などのライフラインにも被害が発生し、さらに住宅地の数か所で火災が発生し延焼拡大と前日までの大雨による信濃川の増水に伴い、茶郷川の水位が上がり内水氾濫のおそれがある』という想定のもと、さまざまな訓練が行われました。

今回の訓練を通し、大地震などの大規模災害に備えて各町内の自主防災会や防災機関などが協力関係を深め、防災の基本である「自らの身体と財産は自ら守る」という防災意識を高めていただくことができました。



1



2



3



4

1. 近隣町内などによる住民避難訓練
2. 倒壊家屋からの救出訓練
3. 企業などの自衛消防隊による消火訓練
4. 自衛隊ヘリコプターによる避難者救出訓練

10/23

あの日、あのときから11年

中越大震災から11年目を迎えた23日(金)、市内各地で追悼行事が行われました。

楽集館では、「希望の灯り」の点灯や参加者による献花とキャンドル点灯が行われ、地震発生時刻の午後5時56分には黙とうが捧げられました。



10/24

子どもたちに楽しいひとときをプレゼント

サンラックおぢやで市立保育園主催による「わくわく夢ひろば」が開催されました。当日は、影絵やパネルシアター、表情人形劇などが上演され、おおぜいの親子連れなどでにぎわいました。子どもたちは、出題されるクイズに大きな声で答えたり、影絵や表情人形劇に熱心に見入ったりと、楽しいひと時を過ごしていました。



10/25

岩沢で秋の味覚を堪能

JR越後岩沢駅前通りで岩沢駅前収穫祭2015が開催されました。当日は、岩沢産の新米や野菜を求めて、おおぜいの方が会場を訪れました。大人気のサンマつかみ取りコーナーでは、開始直後から長い行列ができていました。そのほか、よさこいや子どもたちによるダンス、来場者も交えての阿波踊り、餅つきなど、盛りだくさんの催しで会場は盛り上がりました。



10/25

新鮮な地元野菜が勢ぞろい

J A越後おぢやの城内と片貝の車両センターを会場に、2015農林まつりが開催されました。会場では、新鮮な地元野菜の販売や果物の詰め放題、そばやおにぎりなどの出店が設けられ、行列のできる場所もありました。またステージでは新潟ご当地ヒーローの「超耕21ガッター」のミニショーやミニライブ、じゃんけん大会などが行われ、大変盛り上がりしていました。



おかげさまで創業60周年!
 新築や増改築時の仮住まい、引越しのお手伝いなど、何でも、お気軽に、マルコーへご相談ください。

MARUKO (株)丸山工務店
 代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580
 川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379
 E-mail:maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp
 HP:http://www.marukou.info

中心街に位置するホテル

朝食バイキング **¥540**
 レストラン 梓(2F)
 (AM7:00~9:00)
 どなた様もお気軽に
 団体様要予約

ビジネスホテル **ニュープラザ**

小千谷市内1-2-35 (サンプラザ前)
 ご予約は TEL (0258) 82-1185
 FAX (0258) 83-0156

有料広告掲載欄です

10 / 30

雪シンポジウム

市民会館で第31回雪シンポジウムin小千谷が開催されました。このシンポジウムは、活力ある地域づくりと明るい雪国文化の創生を目的に、毎年県内市町村で開催されているものです。小千谷市では昭和62年度以来、2回目の開催となりました。当日は、市内外から256人の関係者などが集まり、雪の魅力や雪とのつきあい方などについての基調講演やパネルディスカッションが行われました。



10 / 31
11 / 1

「泳ぐ宝石」が小千谷に集合

総合体育館コミュニティプラザで「農林水産祭参加第55回新潟県錦鯉品評会」が開催されました。今年には984尾が出品され、中越大地震後では最多の出品数となりました。当日は、「泳ぐ宝石」を一目見ようと、錦鯉愛好家や親子連れなど約1600人が来場し、優雅に泳いでいる色鮮やかな錦鯉をじっくりと観賞していました。



11 / 1

懸命に、タスキをつなぐ

南小・中学校発着のクロスカントリコースを走る第2回小千谷市民駅伝大会が開催され、80チーム、320人が参加しました。当日は秋晴れの下、田園コースを駆け抜け、懸命にタスキをつなぎました。沿道にはおおせいの方が応援にかけつけ、参加者に声援を送っていました。



11 / 1

今年一年の収穫に感謝して

真人住民センター前で、第13回まつと「秋の陣」が開催されました。朝に少し雨が降ったものの、開始時刻には晴天に恵まれ、地元の新鮮な野菜や農産物の加工品などを求めておおいの方が会場を訪れました。会場では地元の野菜を使った「田舎汁」やみんなでついた餅が振る舞われたり、バンド演奏やよさこい団体による踊りが披露されました。終始盛り上がりがありました。



葬儀事前相談承ります。

わからないことがありましたらご相談ください。

■千の風・つばさクラブ加入等、各種お問合せは
ホームページでできます <http://kaneto.info>

ベル少額短期保険株式会社 募集代理店

創設明治2年
新(株)カネオト
セントラルホール翼

新潟県小千谷市本町2丁目6番18号
TEL 82-2421 FAX 82-2420
フリーダイヤル 0120-49-8071



有料広告掲載欄です

企業・団体・ご家族のみならずへ
高齢者の豊かな知識と経験をご活用ください。

- 筆耕 家事援助 冬囲い
- 清掃 障子・ふすま張り替え
- 大工仕事 除草 事務作業
- 一般労働者派遣事業(シルバー派遣)



会員募集中

など、お気軽にご相談ください。
公益社団法人 小千谷市シルバー人材センター
TEL 0258-82-6550 〒947-0035 小千谷市大字桜町5140番地 サンラックおぢや内
FAX 0258-82-6615 E-mail sc-ojiya@sjc.ne.jp



マイナンバーは次のような場面で使います

▷勤務先にマイナンバーを提示し、源泉徴収票などに記載します



▷証券会社や保険会社などにマイナンバーを提示し、法定調書などに記載します



▷毎年6月の児童手当の現況届の際に市区町村にマイナンバーを提示します



▷公営住宅入居申し込みの際に市区町村にマイナンバーを提示します



上記のほか、各種保険、子育て支援、各種福祉制度、税、就学援助などの手続きでも使います。

マイナンバーを使用する事務の一部をご紹介します。マイナンバーは、主に税・社会保障・災害対策の事務に使用します。
使用開始日／平成28年1月4日(月)



手続きで必要なもの

●本人が手続きするとき

○マイナンバーが確認できる書類（通知カード、個人番号カード、マイナンバーが記載された住民票の写しなど）

○本人確認ができる書類（個人番号カード、運転免許証、健康保険証、年金手帳など）

●任意代理人が手続きするとき

○マイナンバーが確認できる書類（手続き対象者の通知カード、個人番号カード、マイナンバーが記載された住民票の写しなど（いずれも、写しでも可））

○代理人の本人確認ができる書類（個人番号カード、運転免許証、健康保険証、年金手帳など）

○代理権が確認できる書類

▽任意代理人のときは、委任状

▽法定代理人のときは、戸籍謄本など



不審な電話などにご注意ください

マイナンバー制度をかたった不審な電話、メール、訪問などには十分注意し、内容に応じて相談窓口をご利用ください。

○不審な電話を受けたとき

消費者ホットライン（市民生活課生活安全係） ☎83・3516（午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く））

○詐欺などの被害にあわれたとき

▽警察相談専用電話 ☎9110

▽小千谷警察署 ☎83・0110

○通知カードや個人番号カードのご相談

総務省カードコールセンター ☎0570・783・578（平日・午前8時30分～午後10時、土・日曜日、祝日（年末年始を除く）・午前9時30分～午後5時30分）

■問い合わせ／総務課情報統計係 ☎83・3506

転入、転居などの手続きには通知カード、個人番号カードをお持ちください

引越など、カードに記載されている情報（住所など）が変更になった場合は、通知カードまたは個人番号カードの記載内容の変更が必要です。住民異動の届出と同時に14日以内に、市区町村でカードの記載内容の変更手続きをしてください。

平成28年の確定申告をe-Taxで行う方は、電子証明書の有効期限を確認してください

個人番号カードの交付申請が集中した場合、カードの交付が遅れる可能性があります。平成28年の確定申告をe-Taxで行う方は、個人番号カードの発行を待っていると、申告期間に間に合わない恐れがありますのでご注意ください。

電子証明書を登録されている方は、有効期間（3年）内であれば平成28年1月以降でも、個人番号カードを取得するまで利用可能です。有効期間は利用者クライアントから確認できます。

■申請期限・手数料／

種類	申請期限	手数料
電子証明書	12月22日(火)	
住民基本台帳カード	12月28日(月)	500円

■その他／顔写真付の本人確認書類がない方、代理申請をする方は即日発行ができないため、それぞれ申請期限の1週間前までに申請してください。

■問い合わせ／市民生活課市民係 ☎83・3509

緊急告知ラジオなどで情報伝達訓練を実施します

国が実施する全国一斉情報伝達訓練に合わせて、小千谷市でも訓練を実施します。

■訓練日時／11月25日(水)午前11時ごろ

■訓練内容

▽緊急告知ラジオが自動起動し、情報をお伝えします。

▽緊急情報メールを登録している方には、訓練をお知らせするメールが届きます。

▽船岡山と片貝総合センターに設置している愛の鐘から、情報が流れます。

■その他

▽緊急情報メールは事前に登録が必要です。市ホームページ <http://www.city.ojya.niigata.jp/> をご覧ください。管理課で登録手続きをしてください。

▽緊急告知ラジオが自動的に起動しなかったり、緊急情報メールが受信できなかったなどの不具合がありましたらご連絡ください。

■問い合わせ／危機管理課危機管理係 ☎83・3515

市内の空間放射線量測定結果（定期測定）

10月14日(水)に小千谷市内の保育園・幼稚園と小・中学校のグラウンド内の空間放射線量を測定しました。いずれの測定箇所も、新潟県が通常の値としている0.016～0.16マイクロシーベルトの範囲内です。

なお、放射線量に大きな変化がないため、平成27年度は春と秋の年2回の測定としました。（ただし、屋外施設は春のみの実施となります）

■問い合わせ／危機管理課原子力安全対策係 ☎83-3515

測定場所	測定結果		
	地表 (10cm)	地上 50cm	地上 1m
西保育園	0.07	0.07	0.07
東保育園	0.07	0.06	0.06
南保育園	0.08	0.08	0.08
吉谷保育園	0.07	0.07	0.07
北保育園	0.07	0.06	0.07
片貝保育園	0.09	0.08	0.08
岩沢保育園	0.07	0.08	0.07
真人保育園	0.07	0.06	0.06
すみれ保育園	0.06	0.06	0.06
わかば保育園	0.08	0.07	0.07
高梨保育園	0.08	0.08	0.07
小千谷認定こども園	0.08	0.07	0.07
つくし幼稚園	工事のため未測定		
ひばり認定こども園	0.07	0.07	0.07

測定場所	測定結果		
	地表 (10cm)	地上 50cm	地上 1m
小千谷小学校	0.10	0.09	0.09
東小千谷小学校	0.08	0.07	0.07
吉谷小学校	0.09	0.09	0.08
千田小学校	0.08	0.08	0.08
和泉小学校	0.07	0.06	0.07
東山小学校	0.07	0.06	0.06
南小学校	0.10	0.10	0.09
片貝小学校	0.08	0.08	0.07
総合支援学校	0.07	0.07	0.07
旧川井小学校	0.09	0.08	0.08
旧真人小学校	0.09	0.08	0.08
小千谷中学校	0.09	0.08	0.08
東小千谷中学校	0.08	0.08	0.08
千田中学校	0.07	0.07	0.07
南中学校	0.10	0.10	0.09
片貝中学校	0.07	0.06	0.06

(単位：マイクロシーベルト／時)

(参考)

サーベイメータによる測定結果です。サーベイメータは、人体の被ばく管理用のため最も放射線に敏感な皮膚下の数値に補正したうえで表示されます。このため、サーベイメータの測定値は、モニタリングポストの測定に対し、3割程度高めになる傾向があります。

放射線監視装置を設置しています

県内全市町村に空間放射線測定機器(モニタリングポスト)を設置して24時間監視を行っています。市内には平沢町に設置されており、異常が確認された場合は速やかに県・市が対処します。測定値はホームページで公開されていますので、どなたでも確認することができます。

■公開ホームページ／新潟県環境放射線観測データ <http://housyasenkanshi.niigata.jp/>

ときめき クリスマスパーティー X'mas Party

クリスマスプレゼントが当たるクイズ&ゲームをはじめ、楽しい内容が盛りだくさんです。ビュッフェ形式の食事を楽しみながら、新潟お笑い集団NAMARAのみなさんがパーティーを盛り上げてくれます。一足早いクリスマスを楽しみませんか。

■日時／12月12日(土)午後5時30分～8時30分

■会場／サンプラザ3階大ホール

■対象／25歳～40歳までの独身男女

■参加資格／

▷男性：小千谷市在住・在勤の方、小千谷市に住所を持つ意思のある方

※男性参加者は事前説明会に参加していただきます。(12月6日(日)午前10時～、楽集館)

▷女性：小千谷市在住・在勤を問いません。

※女性参加者も希望により事前相談を受け付けます。(予約制)

■参加料／

▷男性：4,000円

▷女性：2,000円

※アルコールの提供があります。飲酒運転は固くお断りします。

■定員／30人(男女各15人) ※定員を超えた場合は抽選となります。

■申込締切／11月24日(火)午後5時

■申込方法／電話、ファックス、メールのいずれかの方法で申し込みください。

■申込・問い合わせ／めぐりあいサポートセンター(楽集館内)上ノ山4-4-2

☎83-1384(受付：水曜日を除く午前9時～午後6時)FAX82-8787✉osewashitai@tokimeki.ojiyasunplaza.jp🌐http://tokimeki.ojiyasunplaza.jp/



ワーク・ライフ・バランスセミナー

「働きやすく元気になる職場づくり」

男女が共に自分らしい豊かな人生を送るには仕事と生活の両方の充実が必要です。ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、一緒に考えてみませんか。

■日時／12月2日(火)午後1時30分～3時30分

■会場／市民会館4階大会議室

■講師／田中亮祐さん(株)WLB代表取締役)

■事例発表／

▷女性活躍推進の取り組み(阿部幸製菓(株)担当者)

▷男性の育児休業取得について(小千谷市職員)

■定員／30人

■参加無料

■申込・問い合わせ／市民生活課生活安全係☎83-3516

●講師プロフィール

2008年ワーク・ライフ・バランスに基づく経営コンサルティングを主目的に創業。2011年～2013年、新潟県ワーク・ライフ・バランス推進企業応援事業コーディネーターを務める。男性の育児休業参加促進事業の研修講師などを務め、ワーク・ライフ・バランス推進のための企業コンサルティングに取り組んでいる。



在宅医療市民講演会

できる限り住み慣れた地域で生活を続け、安心して最期を迎えることは私たちの願いです。一人ひとりが自らの希望に添った終末を描くためには何をしたらよいか。その実現に向けた取り組みを学んでみませんか。

■日時／12月5日(土)午後3時～4時

■会場／サンプラザ3階大ホール

■演題／住み慣れた地域で安心して最期を迎えるために～「看取りについての私見」尊厳死について～

■講師／中村忠夫さん(中村内科消化器科医院院長)

■参加無料

■申込不要

■問い合わせ／保健福祉課高齢福祉係☎83-4060

小千谷市職員採用試験

平成28年度採用の市職員採用一次試験を行います。
受験を希望される方はお申し込みください。

- 試験日／12月6日(日)
- 会場／小千谷市役所
- 募集する職種・資格など／



試験・職種	学歴・資格	年齢	採用人員
ガス水道局工務員	高校卒業以上 普通自動車運転免許	昭和41年4月2日以後に生まれた方	1名

■応募締切／11月24日(火)午後5時必着（郵送も同様）

■資料請求／

▷市役所総務課窓口で直接請求

▷市ホームページURL<http://www.city.ojiya.niigata.jp/>「市政情報」→「採用情報」からダウンロード

▷郵送請求：希望試験・職種を書いて、返信用封筒（角2などのA4が入る大きさの封筒に、あて先を明記し、120円切手を貼ったもの）を同封し、外封筒には「試験要項請求」と朱書きして請求

▶☎947-8501小千谷市総務課職員係（住所は記載不要です）

■その他／

▷学歴は、平成28年3月31日までに取得見込みのものを含みます。

▷一次試験合格者は、後日二次試験を実施します。

■問い合わせ／総務課職員係☎83-3005FAX83-2789✉soumu-si@city.ojiya.niigata.jp



エアロビクス愛好会

会員数：25人 会費：25,000/年
問い合わせ：小杉☎83-2175

おじゃまします サークル訪問

毎月10日号で、市内で活動しているさまざまな団体・サークルなどをご紹介します。

「エアロビクス愛好会」のみ
なさんにお話を伺いました。

——主な活動を教えてください

毎週金曜日の午前10時30分～
11時30分に総合体育館で活動し
ています。先生をお招きし、先
生の指導のもと1時間汗を流し
ています。

——やってきてよかったことは
何ですか

毎日の生活を笑顔で過ごせる
ことや健康の維持に繋がってい
ることです。みなさん、からだ
を動かすと生き生きとして家庭
に戻っていきます。



△これさえあればOK！一緒に汗を流しませんか？

また、先日、80歳近くの方が
サークルを辞めたのですが、こ
の歳まで運動を続けられたのも
このサークルのおかげだと言っ
ていました。

——「エアロビクス愛好会」
の魅力は何ですか

年の割に見た目が若いことで
しょうか(笑)平均年齢は60歳
を超えています。やはりみな
さん綺麗ですよ。

——みなさんに一言

楽しい音楽を聞きながら行う
マイペース型の有酸素運動です。
迎える明日を笑顔でいるために、
ぜひ入会していただければと思
います。

○訪問後の一言

みなさんの艶のある肌と明る
い笑顔に、継続して運動するこ
との効果を教えていただきました。

特設人権相談所開設

「これは人権問題ではないだろうか」と感じたり、困りごとや心配ごとがありましたら、人権擁護委員にご相談ください。女性・子ども・高齢者をめぐる人権問題や近隣とのトラブルなどの相談を受け付けます。秘密は堅く守られます。

- 日時／11月25日(水)午前10時～午後3時
- 会場／市民会館
- 相談無料
- 申込不要※当日会場で受け付けます。
- その他／同会場にて「行政相談所」も開設しています。気軽に相談ください。
- 問い合わせ／市民生活課生活安全係 ☎83・3516



女性の人権ホットライン強化週間

新潟県方法務局と新潟県人権擁護委員連合会では、11月16日(月)～22日(日)を全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、法務局職員や人権擁護委員が、差別・DV・セクハラ・夫婦間の問題など、広く女性の人権に関する電話相談を受け付けます。秘密は堅く守られます。

- 相談日時／
- ▽11月16日(月)～20日(金)午前8時30分～午後7時
- ▽21日(土)・22日(日)午前10時～午後5時
- 相談無料
- 申込不要
- 相談電話番号 ☎0570・070・8

犯罪被害者週間

11月25日(水)～12月1日(火)は、犯罪被害者週間です。犯罪被害に遭うこと、ご家族が犯罪に巻き込まれることは、大変つらく悲しいことです。また、経済的な問題が生じたり、精神的な被害を受けることがあります。

新潟県警察では、犯罪被害に遭われた方やそのご家族に対して、苦しみや負担を少しでも和らげるため、病院などへの付き添いや情報提供、各種専門機関などの紹介や困りごとの相談などを行っています。また、小千谷警察署の呼びかけで「小千谷・川口地区被害者支援ネットワーク」も組織されています。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

- 相談窓口／
- ▽新潟県警察本部犯罪被害者支援室 ☎025・285・0110
- ▽女性被害110番 ☎025・281・7890
- ▽小千谷警察署相談室 ☎83・0110

「いのち・愛・人権」村上展

人権侵害や県内の差別事件などを紹介したパネル展が開催されます。多くの方からご覧いただき、「人権とは何か」考えてみましょう。

10 (全国共通)

- 問い合わせ／新潟県方法務局長岡支局 ☎33・6901

- 日時／11月26日(木)～12月2日(水)午前9時～午後5時(初日は午後1時から、最終日は午後1時まで)
- 会場／村上市総合文化会館(村上市岩沢5668)
- 入場無料
- その他／パネル展開催にあわせ、記念講演会が開催されます。
- ▽日時／26日(木)午後3時～4時50分
- ▽会場／村上市総合文化会館 ホール
- ▽講師／近藤正道さん(弁護士)
- ▽演題／「神林裁判とは…同対審答申50年を考える」

- 問い合わせ／「いのち・愛・人権」村上実行委員会(村上市市民生活課生活人権室内) ☎0254・53・2111

キラリ真人・本格味噌づくり「10kg仕込みコース」

毎年大好評の本格味噌づくり体験を今年も開催します。仕込んだ味噌の持ち帰りや昼食が付いたお得なプランです。

- 日時／12月6日(日)午前10時～午後2時
- 会場／真人ふれあい交流館
- 持ち物／エプロン、三角巾、味噌桶
- 参加料／1万円(材料費、昼食代込み)
- ※味噌桶の無い方は別途で味噌桶代(1000円程度)が必要です。
- 定員／16人
- 申込締切／12月1日(火)午後5時
- 申込・問い合わせ／キラリ真人事務局(真人住民センター内) ☎86・3002

臨時福祉給付金の申請をお忘れなく

臨時福祉給付金の支給対象に該当すると思われる方に、9月上旬に申請書をお届けしています。申請期限までに提出がない場合、給付金は支給されません。まだ申請されていない方は必ず期限までに提出してください。

- 申請期限／12月1日(火)
- 提出方法／申請書に必要事項を記入し、確認書類(申請書に同封された記載例をご覧ください)を添えて、同封した返信用封筒で郵送してください。
- その他／次に該当する方は、申請書が提出されても支給を受けられません。
 - ▷平成27年度の市・県民税が未申告の方(申告の結果、非課税となった方へは支給されます)
 - ▷申請書提出から支給決定までの間に亡くなった方
 - ▷課税されている方(他市在住者を含む)との扶養関係が明らかとなった方
- 問い合わせ／総務課庶務管財係 ☎83-3506



■まちのうごき（10月31日現在）

人口と世帯数 ()内は前月比		気象データ ※					消防本部出動状況		交通事故発生状況			
		27年10月	過去10年 の平均	27年 1～10月	26年 1～10月	27年 1～10月	26年 1～10月	27年 1～10月	26年 1～10月			
男	18,388人(-19)	出生	21人	平均気温	14.4℃	15.4℃	火災	15件	18件	件数	69件	74件
女	18,802人(-23)	死亡	54人	最高気温	26.5℃	27.1℃				死者	1人	1人
合計	37,190人(-42)	転入	67人	最低気温	6.5℃	6.0℃	救急	1,304件	1,273件	傷者	93人	92人
世帯数	12,750世帯(-1)	転出	76人	降水量月計	114.5mm	161.9mm						

※気象データは、小千谷市消防本部速報値です。(観測地：元中子)

市民の家閉館のおしらせ

昭和46年に完成した現在の市民の家は、11月30日(月)で閉館します。長年のご利用ありがとうございました。

新しい市民の家は隣接地に建設中で、来年夏に水力発電記念館(仮称)とともにオープンします。

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課生涯学習係(総合体育館内) ☎83-0077



宝くじ助成金で「屋外放送設備」を設置

津山町自主防災会では、防災活動を効果的に行うため、宝くじの助成を受けて屋外放送設備を設置しました。

一般財団法人自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域社会の健全な発展と住民の福祉向上を目的に様々なコミュニティ活動を支援しています。

■問い合わせ／危機管理課危機管理係 ☎83-3515

キラキラタイム「クリスマス会」

「すてきなぼうしやさん」のお話や歌、子どもたちの大好きな人気者も登場するクリスマスパーティーを開催します。みんなで一緒に楽しみませんか。

■日時／12月4日(金)午前10時30分～11時15分

■会場／わんパーク2階軽運動場

■参加無料※ただし、事前に申し込みが必要です。

■申込締切／11月30日(月)

■申込・問い合わせ／わんパーク ☎81-7564



12月

乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

- ▶会場は健康センターです。発熱や発疹など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日にお越しください。
- ▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札を配布します。
- ▶番号札配布開始時間／午前に開催の場合：午前8時30分～、午後開催の場合：正午～

健診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成27年7月生まれ	12月3日(木)	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時に行います。
10か月児健康診査	平成27年1月生まれ	12月2日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時に行います。
1歳6か月児健康診査	平成26年5月生まれ	12月17日(木)	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。
2歳児歯科検診	平成25年11月生まれ	12月16日(水)	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。歯をみがいてからお越しください。
3歳児健康診査	平成24年11月生まれ	12月15日(火)	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。



里芋とほうれん草の豆乳ポタージュ

今回は、おいしい採れたて里芋を使った「里芋とほうれん草の豆乳ポタージュ」をご紹介します。



里芋の雑学

古来より子孫繁栄の縁起の良い食品とされています。栄養的には、主成分は炭水化物で、ビタミンB1、カリウム、食物繊維が多く含まれ比較的低エネルギー食品です。里芋のぬめり（ガラクトン）には、消化促進、潰瘍予防などの効果があります。ゆでてから皮をむくとかゆみの心配がありませんので、煮物にする場合はゆで加減を調整してください。

<材料> (4人分)

里芋……………中2個
ほうれん草……………1株
豆乳……………500cc
昆布茶……………小さじ1
塩・こしょう……………各少々
刻みパセリ……………少々
ピンクペッパー……………適宜

<栄養価> (1人分)

▷エネルギー90kcal▷たんぱく質5.5g▷脂質2.6g▷炭水化物 11.2g▷カルシウム30mg▷食塩相当量0.6g

<作り方>

- ① 里芋は、皮つきのまま竹串が通るまでゆでて皮をむき、適当な大きさに切る。ほうれん草もゆでてあく抜きして、3cmの長さに切る。
 - ② ①と豆乳をミキサーにかける。
 - ③ 鍋に②を移し入れ、沸騰しないように木べらで混ぜながら温める。昆布茶を入れ、塩、こしょうで味を調べ、パセリ、ピンクペッパーを散らす。
- ※市内で作られている里芋は「大和早生」が多く、県内のほか、東京にも出荷されています。

<調理> 小千谷市食生活改善推進委員

<問い合わせ> 健康センター保健係 ☎83-3640

編集室だより

●3年に1度の総合防災訓練が行われました。様々な訓練が行われましたが、私が一番印象に残ったのは救護テントに避難してこるみなさんの演技力の高さです。本当に具合が悪いのではないかと心配になるほどでした。☒

●先日、取材先で「いつもお疲れ様」と声をかけていただきました。収穫祭でも地元のみなさんとたくさんお話をして「また来てね」と言っていたことができました。日増しに寒くなる中、みなさんの優しさがつても温かいです。☒

●スポーツ、芸術、食の秋。秋はいろいろなイベントが行われます。みなさんも週末はお出かけで忙しいのではないのでしょうか。最近はいよいよ寒くなってきて、寒い日が多くなってきたので、体調に気を付けて「小千谷の秋」を楽しんでください。☒

ちぢみの里の利用券が当たる 解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おぢやの感想もあと担当はうれしいのですが…

広報クイズ

問題

新潟県の「歯や口の健康普及マーカー」の名前は次のうちどれでしょう。

- ①「トビィー」
- ②「ハビィー」
- ③「ショクビィー」

■応募先／郵便番号、住所、氏名を明記のうえ、次の宛先までお送りください。〒947-8501小千谷市役所企画政策課秘書広報係（住所は記載不要です）

■締切／11月24日(火)(当日消印有効)

10月号の答えは①「リデュース」でした。抽選の結果、次の方々が当選しました。

海発敏夫さん 風間みよきさん
広井陽子さん

地籍（国土）調査成果の閲覧ができます

平成26年度に現地調査、測量した区域（山本、西中、池ヶ原の各一部）の地籍図原図、地籍簿（案）を作成しました。下記のとおり閲覧することができます。

■日時／11月20日(金)～12月9日(水)午前9時～午後5時（土・日曜日、祝日は除く）

■閲覧場所・問い合わせ／建設課国土調査係（市役所3階）☎83-3514

